

SDGs活動名称		公教育への社会体験型キャリア教育プログラムの提供	
申請者	一般社団法人まちの遊民社	連携先	富士市教育委員会（共催）

取組内容の詳細（図示、説明等）

【しくみ～なふじ概要】

- ①校内学習
- ②体験施設でのロールプレイング
- ③フィードバック

【①校内学習】

- ・社会の仕組み
- ・経済
- ・仕事に求められる資質など

【②体験】

スモールタウンで
職業、市民、消費者体験



取組のポイント

地方創生SDGsへの貢献度

- ・自身の人生を主体的に進めていける人材、地域社会を支える「生きる力」を備えた人材が育ち、地域社会・経済を回していくことが期待できる。
- ・地域や経済格差に関わらず多くの子どもたちに体験的に学ぶ機会を提供することができる。
- ・すべてのステークホルダーが子どもの教育を支援するまちになることが期待できる。

実現性・将来性

- ・令和5年度は小中学校対象に説明会および有志の教職員の勉強会を実施。
- ・令和6年度は勉強会を実施、パイロット校2校においてプログラムの試行中。次年度からの小中学校への提供に向けて準備中。

先進性・独自性

本プログラムは、学校での社会を学ぶ授業と職業体験を複合的に実施するものですが、パートナー企業を募集し、富士市の地域特性を重視した構成とするなど、他に事例のないものである。

関与する主体の多様性・規模

富士市の小中学校を対象に、地域特性を重視し公共機関や民間企業、団体、市民の協力のもとで運営する。